

(令和7年1月10日発表)

講演会「紙芝居と高橋五山」の開催

たかはしござん

◆アピールポイント	<ul style="list-style-type: none">●現在の印刷紙芝居のルーツといわれている幼稚園紙芝居シリーズの生みの親である高橋五山についての講演会です。●五山の研究者で親族でもある高橋洋子^{たかはしやうこ}氏に講演いただきます。●清水興津図書館の開館20周年事業です。
◆日時	1月18日(土) 午後1時～午後2時30分
◆場所	興津生涯学習交流館 (清水区興津本町829 清水興津図書館と同じ建物の1階)
◆講師	高橋洋子氏 法政大学国際日本学研究所研究員、高橋五山の研究者・親族 主な著書：『教育紙芝居集成—高橋五山と「幼稚園紙芝居」』編著 『高橋五山の総合的研究—デザイン・絵雑誌・紙芝居』著
◆内容など	<p>現在の印刷紙芝居のルーツといわれているのが、高橋五山(1888～1965)が昭和10年に創始した幼稚園紙芝居シリーズです。五山は紙芝居を幼児教育に活かしたいと願い、幼稚園や保育所の先生を語り手に想定して、印刷紙芝居の出版を行いました。五山の努力は実を結び、紙芝居は、現在保育教材として定着しています。また、五山の名は優れた出版紙芝居に与えられる「高橋五山賞」(1961年創設)に残されています。</p> <p>五山のご親族でもある高橋洋子氏を講師にお迎えし、五山の足跡をたどりながら、五山が残した紙芝居の紹介や、紙芝居界に果たした役割などをお話しいたします。</p> <p>【図書館ウェブサイト】 https://www.toshokan.city.shizuoka.jp/lib-shimizuokitsu/event/20241211-post_27.html</p>
◆対象・人数	事前に申し込みいただいた20名
◆その他	静岡福祉大学附属図書館との共催事業です。 清水興津図書館にて関連展示「幼稚園紙芝居と高橋五山の世界」展(～令和7年1月21日(火) ※休館日を除く)を開催中です。

別紙資料 有・無

【問合せ】 清水興津図書館(清水区興津本町)
担当 杉山、春寄
電話 054-360-4311